



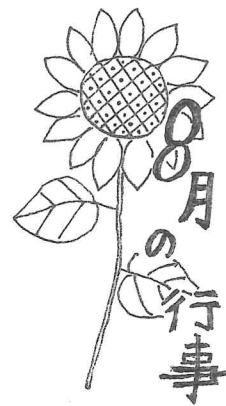
8月のひる

令和8年8月1日
日野保育園
園長 野原久代

7月に入ってから高温注意報がすでに出て、肌にささるような暑さになりました。毎日気温が30℃を越え、外遊びを控えざるを得ない状況です。自然に抗うことはできません。その分体調を管理する、無理をしない。このような季節だからこそ毎日の生活リズムを崩さないようにして頂きたいと思います。いつもと違う環境、外泊等楽しいことの多い夏ですが、子どもにとっては疲れをとることもありますので「整える」ことを意識して過ごして下さい。

18日(火) 誕生会

他 ・ 災害訓練 ・ 身体測定 ・ 乳児検診



ゆり、うめ、さくらぐみ体育指導

6日、20日、27日(木)

※ 夏期はおおむね室内で行なっています



7月7日に幼児クラスで「七夕会」を行ないました。各クラスで製作した笹飾りの紹介では、少し照れながらも作ったものをお友だち自身で皆の前でお話しすることができ、聞いているお友だちも「かわいいね」「きれいだね」と笑顔で参加していました。

保育士による「パネルシアター※」では、七夕の由来についてのお話で、織姫、彦星が出てきてその物語りを聞き入っている姿もみられました。パネルシアターを楽しんだ後は...七夕についてのクイズタイム!! 「七夕のお話に出てくる川はなんでしょう?」の問題がでました。「1. 天の川」「2. かつは川」さてどちらでしょう...? と聞くと「2番!!」というゆりぐみさんのかわいらしい答えもあり、皆で楽しくすごすことができました。

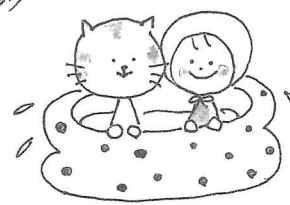
※パネルシアター

起もした布を貼ったボードに、Pペーパーと呼ばれる不織布の絵入形を貼ったりはがしたりした表現あそびです。

記事 久島保育士

暑い夏! 水あそびに注意しましょう

暑くて解放的になる季節。水あそびの機会が多くなりますが、逆に年々水による事故が増えています。海、川、プールなど環境は違いますが、小さい子どもは10cmの浅瀬でもおぼれてしまいます。海は潮の流れ、川はいきおいや深さがよめないこともあります。大切なのは大人が目を離さないことです。家族やお友だち同志で自然の中での水あそびのシーンをしていると、バーベキュー等の準備に大人たちが集中し、子どもたちに目を向けていない瞬間を目にする時があります。保育園でも都、市からタライでの水はりでもそばを離れないよう指導されています。浮き具、をしているから、いつものことだからと目を離すことは絶対しないようにしましょう。家庭用プール、お風呂でも同じ心掛けで水の事故がないように、と思います。



着替えの補充
をお願いします

子どもたちは外で遊べない日でも室内で体を動かして元気にすごしています。空調をつけていますが、もっているエネルギーがちがいますね...気がつくとき汗をビッショリとかいています。その都度、空調の調節もしていますが汗をかいたままですと、風邪をひきます。こまめに着替えを行なうことによって、健康に気をつけることや、自分自身を衛生的に保つことを学んでいきます。又、生地が厚く夏向きでないもの、長袖が入ったままで選んでも選べない...ということも見受けられます。ゆり〜さくらぐみさんは、持たせて頂ければ自分でロッカーに入れるように担任が見守りますが、お家の方には一週間に一度は確認して頂きたいと思います。つぼみ〜ももぐみさんは、担任からお声掛けさせて頂きますのでご協力をお願いします。

お知らせ

7月末日付でたんぽぽぐみの担任 佐藤智子保育士が退職し、8月より石川悟保育士が担当します。

服・持ち物は
大きくは
名前をかい
て下さいね

登園時、
お友達にまか
せず、職員に
お声掛け下さい

